

8月号 2025年8月25日発行 No.267 運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や活動、経営に関する情報をお伝えするためにお届けしています。

CO・OPきょうどう店 オープンに向けて準備が進んでいます

10月のオープンに向けて、CO・OPきょうどう店の建設工事が着々と進行しています。



7月26日撮影時には養生シートが外され、外壁のロゴマークが見えるようになりました。前面ガラス張りで自然光が入り、とても明るい店内になる予定です。とやま生協のホームページでは新店舗特集ページの『新店舗NEWS』で新規組合員加入キャンペーンや売り場レイアウトをご紹介します。

店内イメージの動画もご覧いただけます。二次元コードからぜひご確認ください。今後は建物の引き渡しが終わる次第、店内のオープン準備を進めていきます。



とやま生協HP
新店舗特集ページ



とやま生協のお店で使えるポイントカード、LINEアプリ申し込み受付中

CO・OPきょうどう店のオープンに伴い、みなみ店でも使える『ポイントカード』『LINEアプリ』を運用します。
☆200円(税別)で1ポイント ☆1ポイントから使用できます。

お申し込みは二次元コードよりお願いします →



※みなみ店での店舗カード



も9月1日(月)から右のカードに変わります。

【目次】

- 1、CO・OPきょうどう店 オープンに向けて準備が進んでいます・・・表紙
- 2、輝 城東 納涼祭&8周年誕生祭を開催しました・・・ P 2
- 3、第1回産直交流会 開催報告「レインボーファーム」・・・ P 2
- 4、理事会だより、経営実績報告・・・ P 3
- 5、重点課題で取り組んだこと・・・ P 3
- 6、6回目のボランティアバスを運行しました・・・ P 4
- 7、(富山県生協連)能登被災地 サロン活動を行いました・・・ P 4
- 8、第4期総代のみなさま 1年間ありがとうございました・・・ P 4

とやま生活協同組合

<https://www.toyama.coop/>

富山市金屋555

フリーダイヤル

☎ : 0120-555-192

発行 : 経営企画G



とやませいきょう

輝 城東 納涼祭&8周年誕生祭を開催しました

7月18日(金)、高岡市城東にある小規模多機能型居宅介護施設「輝 城東」で、『納涼祭&8周年誕生祭』を開催しました。

西部ブロック市川地区本部長が、「開所から8年が経ち、この間の皆様のご利用に感謝しています。利用者さん、ご家族の皆さん、日頃からご支援ご協力いただいている地域の皆さんに感謝の気持ちを込めた納涼祭&8周年誕生祭を開催します。涼を感じつつ、楽しい時間を過ごして皆さん暑い夏を元気に乗り切ってください。」と挨拶しました。

「東京音頭」や「ソーラン節」の音楽に合わせてスタッフ、西部ブロック福祉活動委員の皆さんと一緒に踊り、お祭り気分を盛り上げました。利用者さんも歌を口ずさんだり、手振りを真似してみたりと盛り上がりつつありました。組合員ボランティアによる腹話術とバルーンアート披露もあり、利用者さんからは喜びの声が聞かれました。



大きな七夕飾り

スタッフや委員の皆さんの協力もあり、暑い中でしたが利用者さん、ご家族の方に楽しんでいただくことができました。



音楽に合わせて踊りました



玉入れゲーム



ボランティアさんによるバルーンアート披露

産直交流会 開催報告 「とやまレインボーファーム」を訪問しました

今年度の第1回産直交流会を7月4日(金)に開催、とやま生協のグループ会社であるとやまレインボーファーム(株)の畑を見学しました。この日見学した富山市大沢野の塩地区の畑は今年初めて野菜作りを始めた畑で、栽培している野菜や栽培方法について話をお聞きしました。

畑では、なす1,800株やきゅうり300株、秋冬に出荷するネギなどを栽培しているそうです。「とやまレインボーファームの野菜づくりは今年で4年目。試行錯誤しながら、ようやく生産が軌道に乗ってきました。こだわりの土づくりでここ数年の異常な暑さでも、堆肥で作ったいい土で育つと野菜も強くなります」と話がありました。

夏野菜は成長が早く、毎日朝から夕方まで収穫作業を行わないと大きくなり過ぎて出荷できない状態になるそうです。交流会当日も大変暑い中での見学だったため、参加した皆さんにも収穫作業の大変さが伝わったようでした。

なすの収穫体験や、キュウリのビール漬けの試食、レインボーファームの野菜が使われたお弁当をいただきました。参加者からは「今後の購入に興味を持った」「レインボーファームの取り組みを理解した」等、誇りや期待の声をいただきました。(28名参加)

第1回産直交流会 工程	
9:30	富山センター出発
10:00	とやまレインボーファーム到着 畑の見学&生産者との交流&なすの収穫体験
11:15	とやまレインボーファーム出発
11:50	堀川事務所で昼食(お弁当)、みなみ店で買い物
12:40	帰路
13:10	富山センター到着



耕地の様子



なすの収穫体験



畑の見学&生産者との交流



レインボーファームの野菜を使ったお弁当で昼食



きゅうり、なす、じゃがいもが使われたおかず

◇話し合われたこと

(承認事項)

1. 2025年度6月度の事業・活動および経営報告の件
2. ㈱三井住友銀行との取引開始の件

(確認事項)

1. 第4回通常総代会まとめの件
2. 第5期総代のつどい開催の件
3. 2025年度監事監査計画書確認の件
4. CO・OPきょうどう店準備状況報告の件

◇6月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- ・総事業高は13億5,205万円で、予算比 97.1%、予算差-4,001万円です。
- ・経常剰余金は-1,865万円で、予算差-1,192万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- ・6月18日(水)に第4回通常総代会を開催しました。393名が参加（参加内訳は実参加113名、委任1名、書面議決279名）し、全議案可決承認されました。
- ・とやま生協虹の会総会を6月26日(木)に開催、2024年度決算と2025年度事業計画を承認しました。また「企業ブランドを確立するコーポレートブランディング」と題した講演を開催しました。
- ・食の安心研究所の総会が6月9日(月)に開催され、全議案可決承認されました。
- ・組合員活動参加は、ブロック協議会・委員会に144名が参加、34地域会で309名、せいきょうクラブ7回で46名の参加がありました。主な活動では、NPO団体との共同企画「健康生きがい講座」に19名、氷見災害ボランティアに13名の参加がありました。

重点課題で取り組んだこと

◆食の安全・安心、くらしの安心

「とやま水の郷でんき」を導入、証明書交付式を執り行いました

とやま生協では、7月1日より、高圧電力を使用している12事業所で富山県と北陸電力株式会社が創設した「とやま水の郷でんき」を導入しました。これに伴い、7月18日(金)に北陸電力株式会社との証明書交付式を行いました。

「とやま水の郷でんき」は、富山県と北陸電力株式会社が創設した電力供給ブランド「とやま未来創生でんき」の一つで、富山県が運営する水力発電所で発電しており、脱炭素化の支援やエネルギーの地産地消を目的として、一定要件を満たした県内の企業などに対して供給されます。

「とやま水の郷でんき」の導入により、とやま生協が使用する電力のうち84%が富山県営の水力発電由来の再生可能エネルギーに切り替わりました。これに太陽光発電の自家消費量と合わせると、とやま生協が使用する電力の96%がCO₂排出量ゼロの「地産地消の電力」となり、地域に根ざした脱炭素社会の実現や、SDGsのさらなる推進につながります。

交付式では寺岡理事長が「とやま生協『2030環境・サステナビリティ政策』に基づき、再生可能エネルギーの活用やCO₂排出量60%削減(2013年比)を目指す取り組みをさらに進めていきたい。今回の『とやま水の郷でんき』の契約が、これらの目標に大きく寄与するものであり、今後も北陸電力様と協力協同しながら、組合員とともに環境施策を推進していきたい」と挨拶がありました。



6回目のボランティアバスを運行しました

7月26日(土)に実施した氷見市内の災害ボランティア活動には組合員7名、職員2名の計9名が参加しました。今回も公費解体が決定しているお宅の片付けに入る事になり、まずは各部屋の小さな物を分別をし、袋にわけてまとめました。続いて冷蔵庫やその他の家電など大きな物の運び出し作業で、タンス内の衣類や引き出しからは写真などの思い出が出てきて、1つ1つ依頼者の方に確認を取りながら作業を進めました。

2月から開始した氷見での活動は今回で6回目となり、初めて参加された方も、何回か参加されている方から教えてもらいながら手際よく作業を進められました。今回の作業で全ての終了は出来ませんでしたが、ボランティア活動当初からみるとかなり片付けが進んだことがわかり、参加者も活動の成果を実感することができました。



小さい物の分別作業



トラックで災害ゴミ置き場へ運びます



同じお宅の作業をした方々と記念撮影

(富山県生協連)能登被災地 サロン活動を行いました



関西地連の各連合会では能登半島地震で被災した輪島市門前町の仮設住宅にてサロン活動を開催しています。

7月20日(日)は富山県生協連が担当し、とやま生協から職員3名が参加しました。

『生協のミニ縁日』と題して、輪島市のもとやスーパーでかき氷やたません、スーパーボールすくいの無料提供を行いました。



かき氷がおいしい暑い日でした



スーパーボールすくい



参加した富山県生協連メンバー

第4期総代のみなさま 1年間ありがとうございました

間もなく第4期総代の任期が終了します。

お忙しい中、「総代のつどい」や「秋・春のブロック総代会議」、「第4回通常総代会」にて、組合員の代表としてご意見をお寄せいただき、また、とやま生協の事業や活動に関する議決にご参加いただき、本当にありがとうございました。

運営通信を通してこの1年で、ご意見や「ありがとうの声」など計74件のお声をお寄せいただきました。配達スタッフへの労いのお言葉もたくさんいただき、日々の励みになりました。

とやま生協は『私たちは力を合わせ、誰も取り残さない、平和で心豊かな地域社会を創ります。』の理念のもと事業を行っています。

組合員一人ひとりが参画する『運営』も重要な要素です。生協は組合員自身のもので、「豊かな暮らし」を実現するために意見や要望を反映させるための様々な「しくみ」や機会があります。出資金の使い道や商品のことなど、みなさんの「声」や「協力」で改善が進み、想いや願いが実現されていきます。

これからも組合員として生協へご意見をお寄せください。今後ともよろしく願い致します。

第4期総代のみなさんからいただいたお声(件)	
意見要望	20
運営通信について	10
その他	11
ありがとうの声	33
計	74

